



社会福祉協議会便り

編集・発行 塩冶地区社会福祉協議会 事務所 塩冶コミュニティセンター内 TEL 21-0248
 塩冶社協ホームページ <http://enyashakyo.skr.jp/>

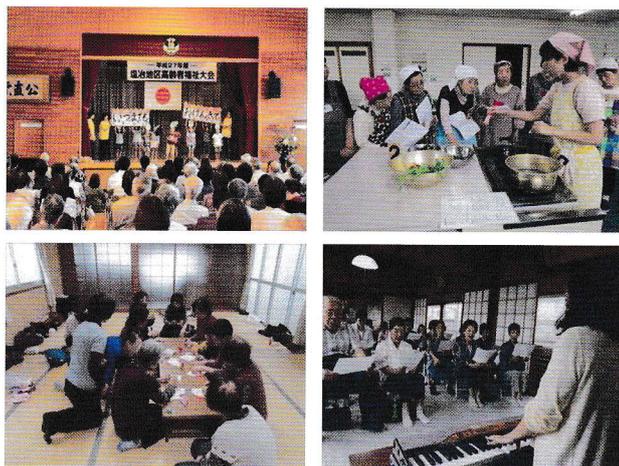
～ぬくもりのある手づくりの福祉のまちづくり～

塩冶地区社会福祉協議会は毎年度当初に評議員会を開催し、前年度の報告や決算、新年度の事業計画や予算案等の審議、承認を経て事業を開始していますが、いまだ新型コロナウイルス感染が収まらない状況であり、本年も昨年と同様に書面表決により事業が承認されました。

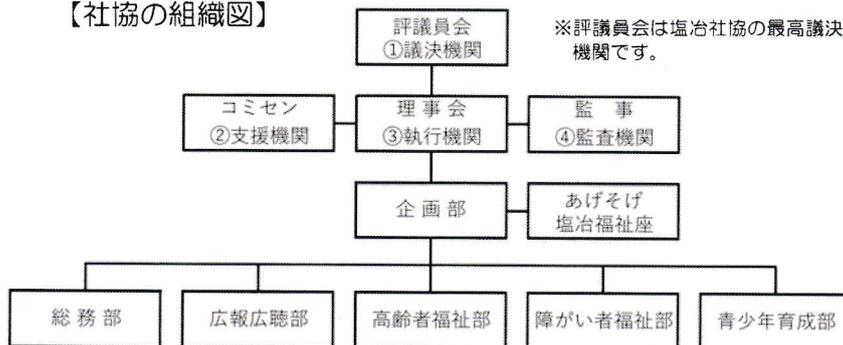
現在、全国的に新型コロナワクチンの接種が行われており、ワクチン接種が進めば以前の日常に少しずつ戻っていくと思われまので、経緯を見ながら事業を進めることとなります。皆様におかれましては、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

今年度より福祉委員を廃止し、理事を拡充する新しい体制により事業を行うこととなりました。今後のコロナウイルスの感染状況によりますが、地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉及び子育て・青少年育成の活動を可能なものから進めてまいります。

塩冶社協の事業財源は香典返しなどの寄附金や参加者の負担金、出雲市・市社協の補助金、塩冶自治協会や塩冶クラブからの交付金等です。限られた貴重な財源を有効に活用するよう地区諸団体とも協働し、地域福祉の増進に努めてまいります。



【社協の組織図】



〈令和3年度 塩冶地区社会福祉協議会役員名簿〉

下線は新任理事

- 会長** 中尾一彦 ※A **副会長** 花田敦子 ※A、周藤祥三 ※A、吾郷 勲 ※A
理事・幹事 佐藤真澄 ※A、錦織二三枝(揚東 A)
理事 古瀬勝彦(菅沢 A)、永瀬弘之(菅沢 B)、高野芳男(半分 A)、清家好子(半分 B)、渡部幸治(築山 A)
 山根賢二(築山 B)、岸 忠明(宮松 A)、沖田修治(宮松 B)、土屋 淳(下沢 A)、安田和美(下沢 B)
加茂尚美(弓原 A)、成相幸子(弓原 B)、深田悦子(揚東 B)、矢田邦雄(揚西 A)、矢田裕子(揚西 B)
 高塚勝昭(高西北 A)、布野達也(高西南 A)、大賀幸恵(高西南 A)、野津雅子(高西南 B)、廣澤ますみ(南天神 A)
公田郁夫(南天神 B)、舟木俊夫(北天神 A)、嘉本育郎(北天神 A)、並河裕子(北天神 B)、古川宏幸(北天神 B)
 坂本正人(中天神 A)、大國美幸(天神団地 A)、水上 誠(天神団地 B)、岡部紀子(大正海上 A)
 三浦仁志(大正海上 A)、高野大樹 ※A、加藤幸子 ※B、吾郷佐智子 ※B、杉原弘江 ※B、平尾庸子 ※B、藤原登美恵 ※B
監事 桑原弘実、大塚昌雄、坂本節郎

役員名添付の記号(下文字)
 ※印は会長枠

Aの任期は2020年4月24日から2022年4月21日まで
 Bの任期は2021年4月23日から2023年4月20日まで

令和3年度の事業

今年度の主な事業は以下のとおりです。

1 企画部

- ・関係団体等との連携、地域活動助成事業
- ・あげそげ塩冶福祉座のパワーアップ

2 総務部

- ・戦没者追悼・戦争犠牲者追悼・平和祈念式（中止）
- ・認知症研修会、理事福祉委員研修会の開催

3 広報広聴部

- ・機関紙「社会福祉協議会便り」の発行
- ・社協便りアーカイブの作成
- ・福祉座談会、地域環境美化活動
- ・ホームページの更新・管理

4 高齢者福祉部

- ・高齢者福祉大会（中止）
- ・一人暮らし高齢者交流事業の推進（6月は中止）

5 障がい者福祉部

- ・塩冶愛友会や地域団体と連携した交流会等

6 青少年育成部

- ・児童綱引き大会、日本文化体験の集いほか

7 ふれあいサロン事業

サロン会を集会所等で行っていますが、今年度より参加者が近郊へ遠足をする場合に、各サロン会に助成（1回限り）することになりました。

令和3年度の予算

今年度予算の概要は以下のとおりです。

1. 収入

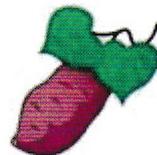
款	予算額	項目	内訳	備考
負担金	1,069,600	・サロン事業、料理教室等の参加者負担金	1,069,600	特定財源
市社協 支出金	1,202,788	・市社協ふれあいサロン会事業補助金 ・市社協総合支援事業補助金	697,788 505,000	"
地区 支出金	664,000	・塩冶クラブ援助金 ・塩冶自治協会交付金	60,000 604,000	" 一般財源
繰入金	170,000	・福祉基金からの繰入金	170,000	"
繰越金	1,942,186	・前年度からの繰越金	1,942,186	"
諸収入	51,426	・預金利息、その他の諸収入等	51,426	"
合計	5,100,000		5,100,000	

2. 支出

款	予算額	項目	内訳	備考
総務費	493,000	会議費 補助金等 事業費 事務費	・評議員会、理事会、研修費等 ・更生保護活動助成金ほか ・戦没者戦争犠牲者追悼平和祈念式 ・あげそげ塩冶福祉座活動 ・保険、通信費、その他	90,000 70,000 81,000 65,000 187,000
広報広 聴費	502,000	事業費	・地区社協便り発行 ・社協便り100号記念アーカイブ ・地域環境美化看板の点検補修 ・福祉座談会、HP管理	398,000 30,000 30,000 44,000
高齢者 費	3,165,000	補助金等 事業費	・百寿会高齢者クラブ助成金ほか ・高齢者福祉大会 ・ひとり暮らし高齢者懇談会 ・高齢者料理教室（話食交流会） ・ふれあいサロン事業 ・認知症研修会	175,000 440,000 170,000 59,000 2,260,000 61,000
障がい 者費	130,000	補助金等 事業費	・愛友会助成金 ・障がい者交流・支援事業	20,000 110,000
青少年 費	704,000	補助金等 事業費	・子ども会活動等への助成金ほか ・日本文化体験の集い ・児童綱引き大会、研修会	325,000 49,000 330,000
予備費	106,000	予備費		106,000
合計	5,100,000			5,100,000

日本文化体験の集い

秋には美味しいおいもがどっさり！
外国籍の子どもたちとさつまいもを定植



青少年育成部では、塩冶小学校に通う外国籍の子どもたちに、日本の伝統的な遊びや食づくりを通して日本の良さを感じてもらう「日本文化体験の集い」を実施してきました。しかし、昨年はコロナウイルスの感染拡大のため、残念ながらすべての行事を中止しました。

引き続きコロナ禍の今年、感染を恐れて行事を中止する選択肢もありましたが、それでも子どもたちが笑顔になれる、わくわくするようなイベントを行いたい私たちは思いました。



部内で協議し、関係者と何度も話し合いを重ねた結果、さつまいもの植え付けから収穫、試食まで約半年間の食育イベントを立ち上げることにしました。もちろんコロナ対策は万全にして。

5月29日(土)、当日は昨夜の荒天が一転、朝から日の差す絶好のいも植え日和?になりました。参加したのは、外国籍の子ども等が通う3つの学童クラブ、「わくわくこどもクラブ」、「わくわく児童クラブ」、「塩冶地区放課後子ども教室」の子どもたち25人。そして保護者やスタッフも合わせると43人が会場の妙伝寺に集まりました。

はじめに、スライドでさつまいもの植え付け方を勉強しました。



説明の間にはちょっとしたクイズも混ぜました。
例えば・・・



Q さつまいもはどこからやってきたのでしょうか? アフリカかな、日本かな、それとも南アメリカ?

(正解は南アメリカ)



Q さつまいもの仲間はどれでしょうか? 水稲かな、あさがお? ひょっとしてじゃがいも?

(正解はあさがお)

意外な答えに子どもたちから「エーッ」と声が上がります。ちょっと難しかったかな?

その後、畑に移ってさつまいもの植え付けです。畑には長さ12メートルの畝(うね)を2本用意しました。さつまいもは芋づるを30センチ間隔で植えていきますから、約80本の苗が植わります。

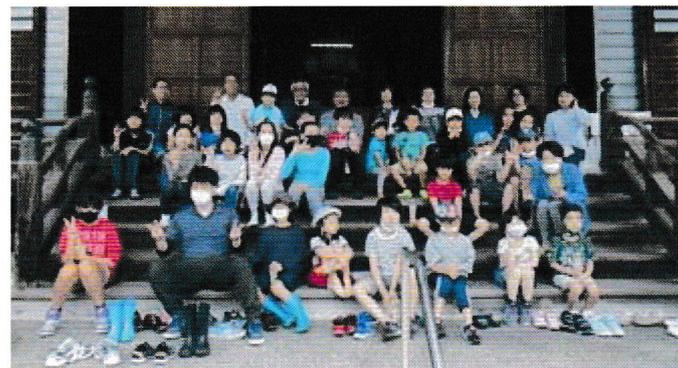
スタッフから芋づるを受け取って、さあ植え付け開始です。友だち同士楽しそうに植えている子。真剣な面持ちで一本一本ていねいに植えている子。就学前の小さい子どもはおかあさんといっしょに。



青空が広がった梅雨の晴れ間、畑には子どもたちの笑顔がいっぱいに広がりました。子どもたちが一生懸命植えたさつまいも。きっと秋には大きなおいもがたくさん採れることでしょう。



青少年育成部では、引き続き食育イベントとして10月に収穫体験、11月にさつまいもを使った料理の試食会を行う予定です。



なお、今回は会場として日蓮本宗妙伝寺(田中英潤住職)の本堂と畑をお借りしました。紙面を借りて改めてお礼申し上げます。

(青少年育成部 布野達也)

ご寄贈御礼

このたび、次のみなさま方から塩冶地区社会福祉協議会に対し、香典返し及びご寄附をいただきました。

ご厚志に深く感謝いたしますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。浄財は、塩冶地区の福祉事業のために使わせていただきます。

今後とも、ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。
(3月1日から6月30日まで) 敬称略

香典返し

寄附者名	故人名	区域名	寄附金額
------	-----	-----	------

※ 掲載欄の — は、掲載を希望されない方

***** 編集後記 *****

連日、ニュースの冒頭にコロナウイルス関連の報道がされています。英国株、インド株等変異した厄介なウイルスの対応に、コロナ疲れもあり気持ちが落ち込んでしまいます。東京オリンピックもいよいよ始まり、再び感染拡大が生じないか不安がつきません。

そのような中でワクチン接種が出雲でも始まりました。徐々に年齢層も広がり、「予約したよ」「接種しました」との会話も交わされるようになり、希望の光も見え始めました。早くおさまって、息苦しいマスクを外して旅行や外食、友人との楽しい会話ができる日常生活を取り戻したいと願わずにはいられません。

社会福祉協議会の活動も今は休止状態になっていますが、制限された少ない活動の中で社協だよりを何とか発行することが出来ました。次回は社協の活動が再開できて様々な情報をお届け出来るようにと心から願っています。
(理事 廣澤ますみ)

◆◆愛友会だより◆◆

昨年から世界中を巻き込んで、留まることなく死者・重症者を出したコロナウイルス…。史上初の1年延期となった「東京オリンピック」も始まるとういうのにおさまりのつかない日々が続いております。

毎年楽しみにしている愛友会の行事も昨年は梨狩りだけで終わりました。また障がい者の県の活動、市の活動もすべて中止になり、家に閉じこもる日々が続く毎日に、様々な障がいをもつ私たちにとっては二重苦の毎日です。

毎年、愛友会の仲間や社会福祉協議会の人たちと梨狩りに行って調理をしたり、ゲームやグラウンドゴルフを楽しむ事もなく今年も終わるのでは…と思うと寂しい限りです。

私事ですが、今年1月には内臓疾患での手術を行い、やっと順調になったと思うや、今度は右足に原因不明の浮腫が出来、痛みで夜も熟睡出来ない日々です。

ここに来てやっとワクチンが打てるようになりました。今後の環境が整えば、今年度は一つでも多く愛友会の活動が出来るよう、体調管理に十分注意しながら、みなさんと再会出来る日を楽しみにしています。

愛友会会長 伊藤 義雄



【これまでの活動状況】



愛友会に入会して、一緒に楽しみませんか

問い合わせ： 愛友会会長 伊藤 義雄
TEL 24-3572



この地区社協便りは、「出雲市社会福祉協議会の会費、寄付金、共同募金を財源とした助成金」を財源の一部としています。